

DX宣言書

京構造設計株式会社
代表取締役 郷戸 康生
宣言日： 2021年7月1日

当社は、不確実性の高い現代社会の変化に対応するために、ITを起点とした情報セキュリティ対策や各種業務のデジタル化、データの収集・活用等を行うことによって企業変革を目指し、顧客ならびに社会から選ばれ続ける企業になることを、以下に宣言いたします。

経営理念

京構造設計株式会社は、情報の高度化や多様性が進む設計業界の変化に対応するため、ITを起点としたセキュリティ対策や、業務のデジタル化、データの収集・集約・活用を進めることにより、設計サービスのスピード化や精度の向上を図り、お客様から選ばれ続ける企業を目指します

DXによって目指す経営ビジョン

お客様と共に問題解決を図り、お客様と共に創る構造設計を目指します。双方にとって前回よりも今回が最善の結果であることを、DX化を通して進めます。また、DX化が進んでいないお客様に対し、積極的にDX化を提言します。

DXによって目指す経営方針

経営方針

・DX化を通して合理化を図り、利益が残る体質とし、その利益を社会や従業員に還元することを目指します。

DX化による施策

- ・重要な情報のセキュリティ化に努め、第三者のアクセスを防ぐ
- ・あらゆる情報をデジタル化し、一元管理を図る
- ・あらゆるノウハウをデジタル化し、従業員の誰もが共有できるシステムを構築する
- ・繰り返し作業はRPA化を進め、人は高度な作業に集中できるシステムを構築する
- ・お客様からの情報は情報漏洩に努め、漏洩しないシステムを構築する
- ・従業員の労働の効率化・高度化を図り、個人の自由な時間が増進することを手助けする
- ・新しい情報や技術に対し積極的に活用していき、知見を広めていきます